集合式セミナー

熱で動く冷凍空調技術の基礎と応用

ＣＰＤポイント 5

主 催：公益社団法人 日本冷凍空調学会　デシカント・吸着・吸収・化学系技術委員会
協 賛（予定）：(一社) 日本機械学会，(公社) 空気調和・衛生工学会，(公社) 化学工学会，
(一財) ヒートポンプ・蓄熱センター
日 時：2027年 1月 19日（火）10:10～17:00（開場 9:30）
場 所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館N号館 1階 第二会議室
（東京都新宿区大久保3-4-１，東京メトロ副都心線 西早稲田駅 直結）

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて，熱で動く冷凍空調技術は重要な役割を担うと考えられます．本委員会では，「吸着」，「吸収」，「デシカント」，「ケミカル系（化学）蓄熱」をキーワードとする熱利用技術の原理・応用事例をまとめた「熱駆動サイクル技術の基礎と応用～カーボンニュートラル社会に貢献する冷凍空調技術～」を2023年3月に発刊しました．

このセミナーでは，この書籍をテキストに用いながら，各熱利用技術の原理を分かりやすく解説するとともに，応用事例などについて紹介します．

本セミナーが熱で動く冷凍空調技術のさらなる理解と発展につながることを期待いたします．

プログラム			
1	吸着ヒートポンプ・冷凍サイクルの基礎	秋澤 淳（東京農工大学）	10:20 ～ 11:05 (45分)
2	吸収式ヒートポンプ・冷凍サイクルの基礎	山口 誠一（早稲田大学）	11:05 ～ 11:50 (45分)
3	デシカント空調システムの基礎	辻口 拓也（金沢大学）	12:50 ～ 13:35 (45分)
4	ケミカル系蓄熱・ヒートポンプの基礎	窪田 光宏（名古屋大学）	13:35 ～ 14:20 (45分)
5	吸着冷凍機の高性能化と蓄熱への応用	宮崎 隆彦（九州大学）	14:30 ～ 15:05 (35分)
6	吸収冷凍機の応用展開と導入事例	藤居 達郎（ジョンソンコントロールズ）	15:05 ～ 15:40 (35分)
7	デシカント空調システムの応用事例（仮）	山口 雅弘（新晃工業）	15:50 ～ 16:25 (35分)
8	化学蓄熱システムの実証事例と 社会実装に向けた課題（仮）	調整中	16:25 ～ 17:00 (35分)
	個別質問・名刺交換（希望者）		17:00 ～ 17:15 (15分)

使用テキスト：「熱駆動サイクル技術の基礎と応用～カーボンニュートラル社会に貢献する冷凍空調技術～」
（発行：日本工業出版㈱）　※セミナー開催日当日に，会場にて配布いたします．

参加費(税込)：（テキスト代が含まれます）
日本冷凍空調学会ならびに協賛団体の法人･個人会員 18,000 円，冷凍技士 13,000 円
非会員 28,000 円，
会員学生 5,000円，非会員学生 7,000 円（学生参加については当日学生証をご提示ください）

募 集 人 員：50 名（※必ず事前に申し込みを行ってください．定員になり次第締め切ります．）
申 込 方 法：学会ホームページより事前にお申し込みください．申込URL: https://jsrae-edu.org/
払 込 方 法：銀行振込，クレジットカード（詳細は申込ページでご確認ください）
申 込 期 限：2027年1月11日（月），払込期限 ：2027年1月31日（日）

注 意 事 項：本セミナーに参加する為には事前に「冷凍CPD会員」の登録が必要です．この登録は無料です．
必ず上記URLから参加登録を行ってください．
なお，原則，払込済みの参加費の返却はできません．
以上，ご了解の上お申し込みください．